



平成24年度京都府消防団研修が開催されました!

今回のニュースレターでは、10月14日(日)～15日(月)に開催されました平成24年度京都府消防団研修の様子をお届けします!

まず10月14日(日)に向かったのは阪神高速道路の「震災資料保管庫」です。この施設は阪神淡路大震災の当時の被害や、高速道路建設などの新たな技術や災害支援、防災教育の取り組みを紹介しており、震災の教訓から、人命救助、早期復旧の道筋を学ぶことができました。

その後会場を移し、東日本大震災を踏まえ、「大規模災害時の広域応援」をテーマとして各ブロック毎に活発な討議が行われました。



阪神高速道路(株)震災資料保管庫

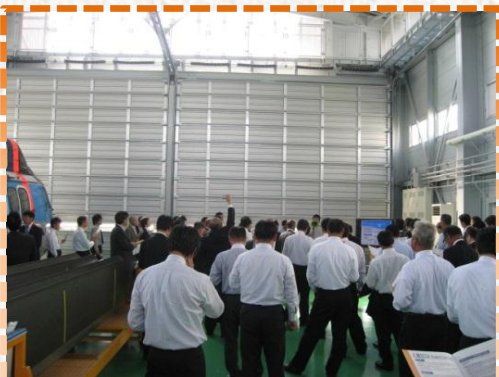
翌10月15日(月)には、まず「陸上自衛隊八尾駐屯地」を訪問しました。京都府を含む広域区域を担当する中部方面航空隊をはじめとした部隊が在駐しており、ここでは最新ヘリや救助資機材、自衛隊ならではの移動式の風呂などの説明を受けました。



陸上自衛隊八尾駐屯地

続いて向かったのは「大阪府広域医療搬送拠点八尾SCU」です。八尾駐屯地をはじめとした大阪府中部広域防災拠点内に位置し、大災害時に臨時医療施設となるものです。ここでは先進的なシステムの説明とともに、医療資機材を目のあたりにしました。

今回の研修では、大規模災害への対処のために、各消防団が組織の枠を超えて情報の共有や意見交換ができ、大変有意義なものとなりました。



大阪府広域医療搬送拠点八尾SCU

第23回全国消防操法大会に与謝野町消防団が出場しました!

去る10月7日(日)、東京臨海広域防災公園で第23回全国消防操法大会が開催され、ポンプ車操法の部京都府代表として与謝野町消防団が出場しました。

朝からしとしとと降っていた雨も与謝野町消防団登場の頃には止んで晴れ渡り、与謝野町消防団を讃えているようでもありました。

残念ながら入賞はなりませんが、全国の舞台上で堂々とした操法が繰り広げられました。



出場直前の激励会の様子



与謝野町消防団の放水の様子